

令和 2年度 第56回新潟市秋季市民総合体育祭 中学校軟式野球大会 要項

- 1 主 催 (公財)新潟市スポーツ協会・新潟市
- 2 主 管 新潟市野球連盟・新潟市中体連軟式野球専門部
- 3 大会期日 令和 2年10月17日(土)～18日(日)
- 4 会 場 中地区野球場・濁川野球場・味方野球場
- 5 出 場 校 新潟市中学校総合体育大会軟式野球大会の結果から選抜された代表校

6 試合方法

- (1) トーナメント方式とする。
- (2) 2020年度公認野球規則による。
- (3) ゲームは7回までとし、延長は9回までとする。

勝敗の決まらない場合は、大会特別規則(タイブレーク方式)を適用する。

継続打順で、前回の最終打者を1塁走者とし、2・3塁走者は順次前の打者として無死満塁にして1インニングおこない、得点の多いチームを勝ちとする。
なお、勝敗の決しない場合は、さらに継続打順でこれを繰り返すこととする。

- (4) 5回以降7点差が生じた場合は、コールドゲームとする。決勝戦も適用する。
- (5) 試合球は公認M号を使用する。
- (6) その他については新潟市中学校総合体育大会要項に準ずる。

7 チーム編成

- 監 督1名(市内中学校教員)
- コーチ2名(市内中学校教員および外部コーチ)
- 選手20名(記録員も含む)
- 合計23名以内

8 付則

- (1) 背番号はシート順とし、1～20の番号をつける。監督は30を必ずつける。
部長、コーチは29、28をつける。

- (2) 主将は直径 6 cm の主将のマークを左の胸下につける。捕手の場合は袖につける。
(左右自由)

※競技運営上の詳細は別途配布されている「新潟県中体連軟式野球競技専門部指導者必携」に記載されている「規定・規則確認事項」を採用する。

9 組み合わせ

未定

10 その他

- (1) 試合の準備は当該両校であたり、後始末は最終ゲームの両校でおこなう。
(2) 試合終了後は、速やかにベンチを空け、グラウンド整備を行うこと。
(3) ボール係・スコア係を決めておく。ボール係はヘルメットを着用する。

※ボールボーイ等補助の担当

第 1 試合 (第 2 試合の両校) 第 2 試合 (第 1 試合の負け) 第 3 試合 (第 2 試合の負け)

- (4) 選手のマナーや大会申し合わせ事項を事前に各校で十分指導する。
・昼食用意、ジュース・嗜好的ドリンクは禁止、拘束時間までは解散しない。
・中学生らしさを著しくそこねる髪型などの生徒は指導・処置後参加させるようにする。
- (5) 実施の有無の決定
調整中
- (6) 開場時間は 7 : 30 とする。
- (7) 天候不良等による試合開始時間の判定等は野球連盟、会場管理人と協議の上で決定する。